

授業情報

必要に応じて、それぞれの授業の運営に必要な情報を「授業情報」にて設定します。設定される項目は以下の通りです。

- 授業名
- 年度などの属性
- 授業説明
- Web シラバス
- 授業の到達目標及びテーマ
- 授業の概要と方法
- 授業計画

【新機能】 学生、副担当教員および T・A を授業に登録します。また、授業への仮登録の許可、不許可を設定します。

注意 Web シラバスと授業情報との相違

「Web シラバス」は履修のために授業の内容を説明するもので内容の変更はできません。

「授業情報」は授業の進め方を説明するもので、進行状況や必要に応じて随時変更します。

1. 授業名および授業計画を編集する

① 授業選択領域にて設定する授業を選択します。

② 機能選択領域の「授業情報」を選択します。

③ メイン領域の「授業情報を編集」を選択します。

④ 授業タイトルを編集します。

⑤ 説明を入力します。

⑥ 「Web シラバス」の URL を設定します。



- ⑦ 「授業の到達目標及びテーマ」を編集します。
- ⑧ 「授業の概要と方法」を編集します。
- ⑨ 「授業計画」を編集します。
- ⑩ 「続ける」ボタンをクリックします。



- ⑪ 「編集内容の確認」ページが表示されます。
- ⑫ 画面最下部の「終了」ボタンをクリックします。

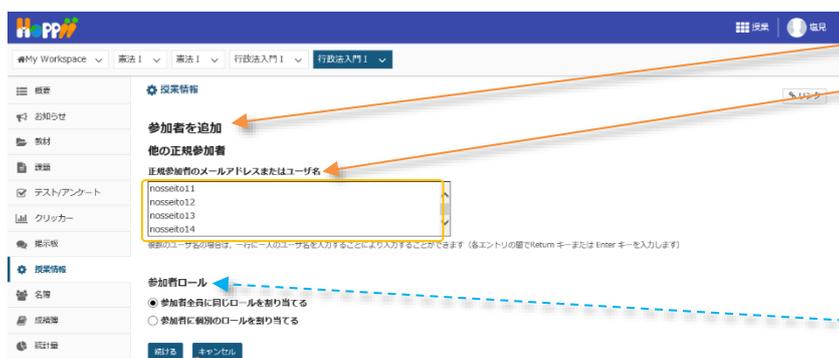
2. 学生を授業に追加する

「授業情報」ページでは、学生を授業に追加できます。

ヒント 学習支援システムでは、学生を「仮登録」で追加します。



- ① 授業選択領域にて設定する授業を選択します。
- ② 機能選択領域の「授業情報」を選択します。
- ③ メイン領域の「参加者を追加」を選択します。



- ④ 「参加者を追加」ページが表示されます。
- ⑤ 登録したい学生のユーザ ID を入力します。

ヒント 学生を複数登録する場合、1 行につき 1 人のユーザ ID を入力して改行してください。

説明 「参加者ロール」

初期値では、「参加者全員に同じロールを割り当てる」にチェックが入っています。個別にロールを割り当てる場合は、「参加者に個別のロールを割り当てる」にチェックを入れます。

- ⑥ 「続ける」ボタンをクリックします。



- ⑦ 「参加者のロールを選択します」ページが表示されます。

- ⑧ 学生を追加する場合、ロールで「Student」にチェックを入れます。

注意 学生を授業に追加した後に、ロールの変更はできません。ロールを間違えた場合は、削除後に再度追加が必要になります。

- ⑨ 参加者の氏名を確認します。

- ⑩ 「続ける」ボタンをクリックします。



- ⑪ 「参加者を追加 対象」ページが表示されます。

ヒント メールで学生に知らせる場合には「今すぐ送る」にチェックを入れます。

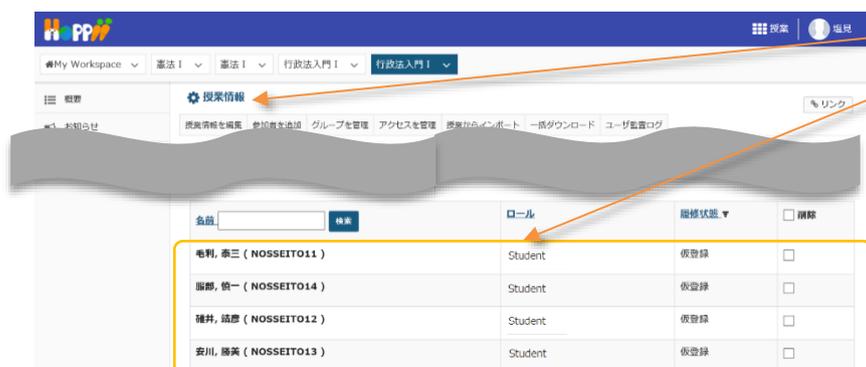
- ⑫ 「続ける」ボタンをクリックします。



- ⑬ 「参加者を追加 確認」ページが表示されます。

- ⑭ 参加者の氏名・ロールを確認します。

- ⑮ 「完了」ボタンをクリックします。

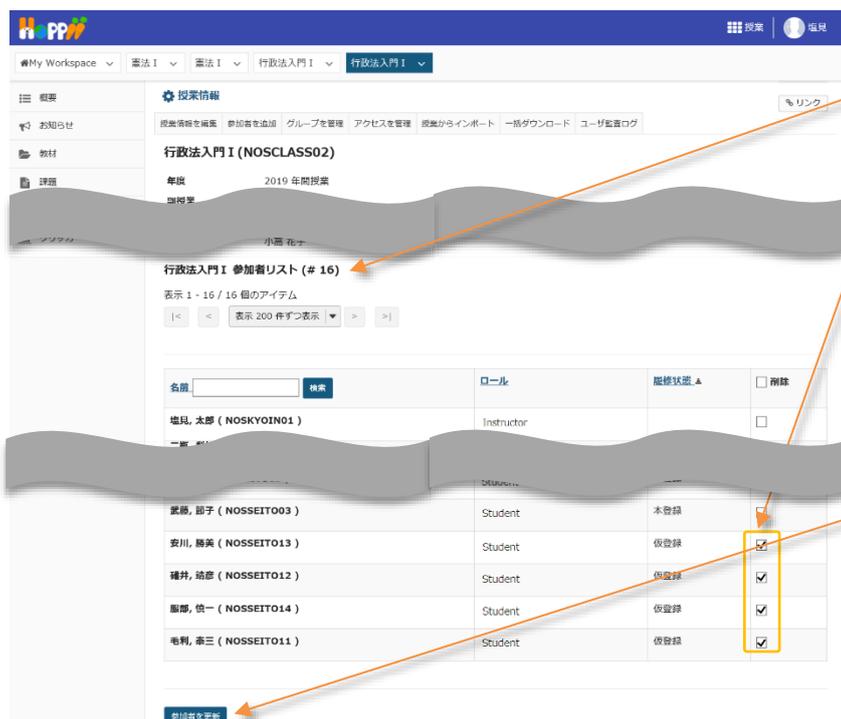


⑩ 「授業情報」ページが表示されます。

⑪ ページを下にスクロールして、学生が「仮登録」で追加されていることを確認します。

3. 授業から学生を削除する

(画面は、「学生を授業に追加する」のつづき)



⑫ ページを下にスクロールして、参加者リストを表示します。

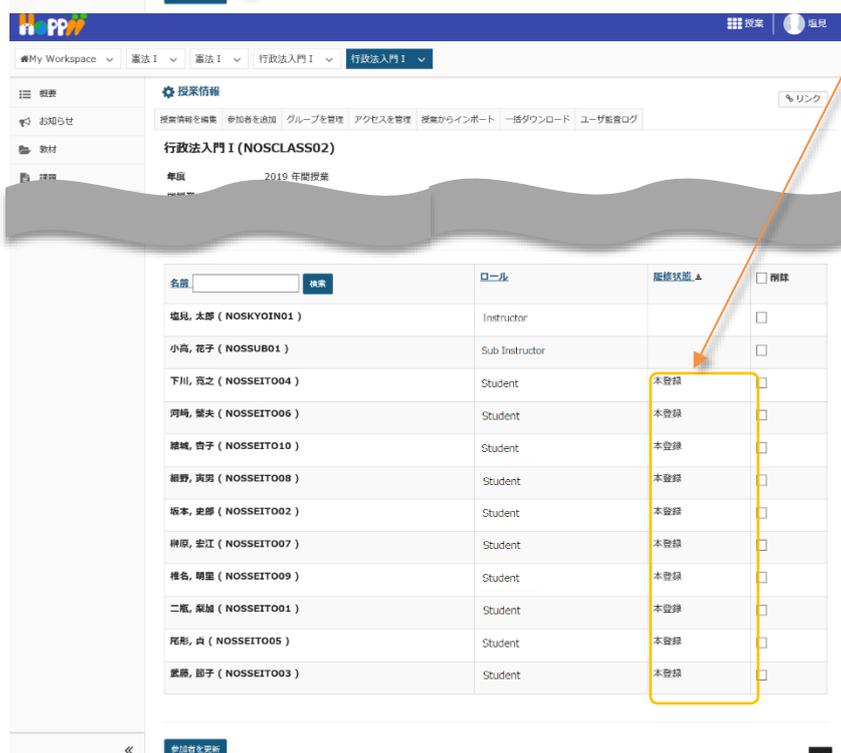
⑬ 削除する学生にチェックを入れます。

注意 本手順では、「仮登録」の学生を削除します。

注意 「本登録」の学生を削除した場合、「授業情報」から学生を「本登録」で追加することはできません。誤って「本登録」の学生を削除し、再度「本登録」したい場合はヘルプデスクに連絡してください。

⑭ 「参加者を更新」ボタンをクリックします。

注意 削除確認のダイアログは表示されません。削除対象が正しいか、確認してからクリックしてください。



⑮ ページを下にスクロールして「仮登録」の学生が削除されていることを確認します。

4. 副担当教員、T・Aを追加する

「授業情報」ページでは、副担当教員、T・Aを授業に追加できます。

① 授業選択領域にて設定する授業を選択します。

② 機能選択領域の「授業情報」を選択します。

③ メイン領域の「参加者を追加」を選択します。

④ 「参加者を追加」ページが表示されます。

⑤ 追加する副担当教員、T・Aのユーザ ID を 1 行に 1 名入力して改行します。

ヒント 副担当教員と T・A を同時に追加もできます。

⑥ 「参加者に個別のロールを割り当てる」にチェックを入れます。

⑦ 「続ける」ボタンをクリックします。

⑧ 「参加者のロールを選択します」ページが表示されます。

ヒント 副担当教員と T・A のロールを個別に設定します。

⑨ 副担当教員のロールを「Sub Instructor」に設定します。

⑩ T・Aのロールを「Teaching Assistant」に設定します。

⑪ 「続ける」ボタンをクリックします。

⑫ 「参加者を追加 対象」ページが表示されます。

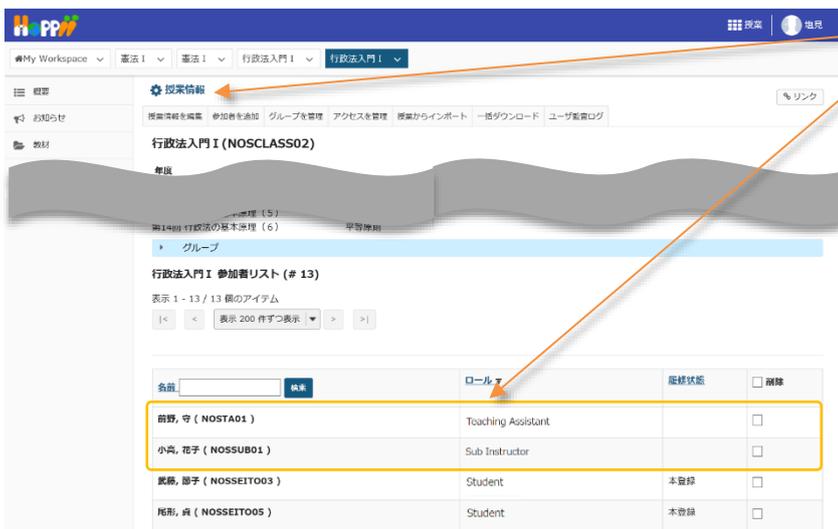
ヒント メールで知らせる場合には「今すぐ送る」にチェックを入れます。

⑬ 「続ける」ボタンをクリックします。

⑭ 「参加者を追加 確認」ページが表示されます。

⑮ 参加者の氏名・ロールを確認します。

⑯ 「完了」ボタンをクリックします。



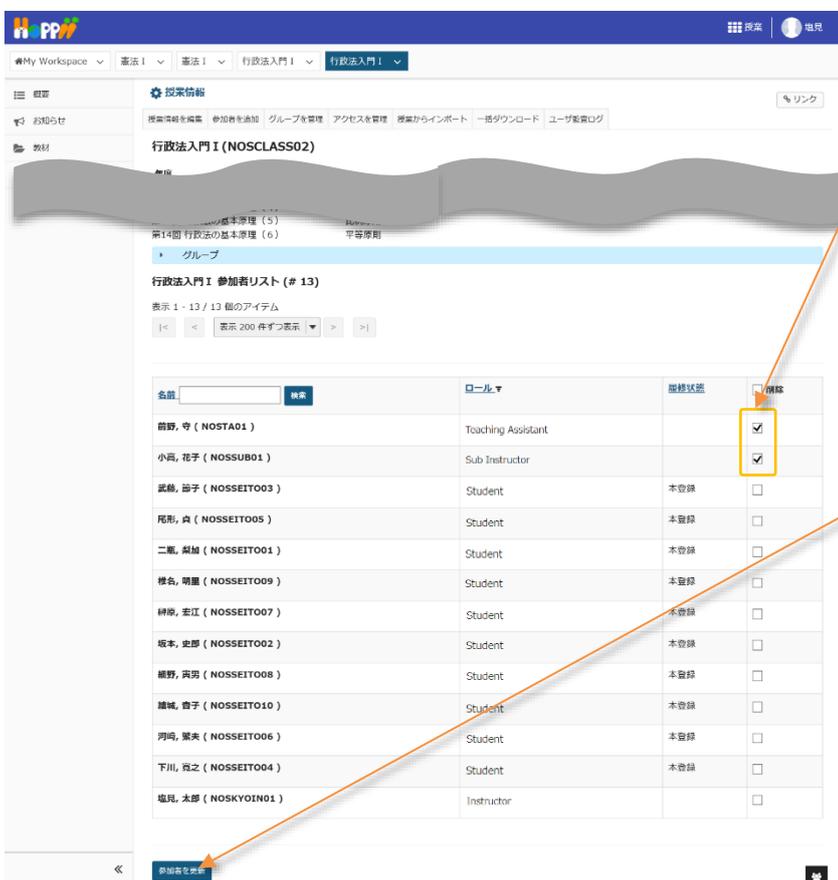
⑰ 「授業情報」ページが表示されます。

⑱ ページを下にスクロールして副担当教員、T・A が追加されていることを確認します。

ヒント 副担当教員、T・A の権限は、教員が設定変更できます。詳細は、巻末を参照してください。

5. 副担当教員、T・A を削除する

(画面は、「副担当教員、T・A を追加する」のつづき)



① ページを下にスクロールして、参加者リストを表示します。

② 削除する副担当教員、T・A にチェックを入れます。

③ 「参加者を更新」ボタンをクリックします。

注意 削除確認のダイアログは表示されません。削除対象が正しいか、確認してからクリックしてください。



④ ページを下にスクロールして副担当教員、T・A が削除されていることを確認します。

6. 仮登録の許可・不許可

① 授業選択領域にて設定する授業を選択します。

② 機能選択領域の「授業情報」を選択します。

③ メイン領域の「アクセスを管理」を選択します。

④ 「仮登録機能」ページが表示されます。

⑤ 仮登録を可能にする」にチェックを入れます。

ヒント 初期値では、「仮登録を可能にする」にチェックが入っています。仮登録をできなくする場合は、チェックを外して「更新」ボタンをクリックします。

⑥ 「更新」ボタンをクリックします。

注意 本機能は、情報システムにおける履修登録（本登録）後のデータが学習支援システムに連携した後、学生からの仮登録を担当教員が制限するためのものです。よって、履修登録（本登録）が完了するまでは、チェックを外さないようにお願いします。

7. LTI 外部ツール追加 ※外部ツールの使用方法等は、各ツール問い合わせ窓口をお願いします 全ツール共通部分

- ① 対象の授業の「授業情報」を選択します。
- ② 「ツールを管理」を選択します。

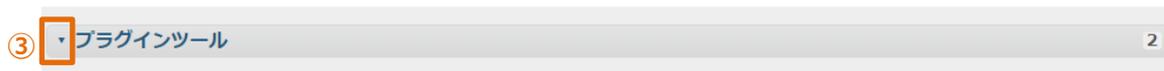
① 授業情報

② ツールを管理

2019デモ授業01(K0001)	
年度	2019 年間授業
副授業	
教員	このベ テスト, 潮見 太郎, システム 管理者, WSC 副担当教員4
副担当	WSC 副担当教員2
利用対象	授業参加者のみ
修正日時	2021/03/04 13:23
修正者	システム, 管理者
作成日	2020/12/01 10:38
授業説明	学部：第一部法学部国際政治学科...

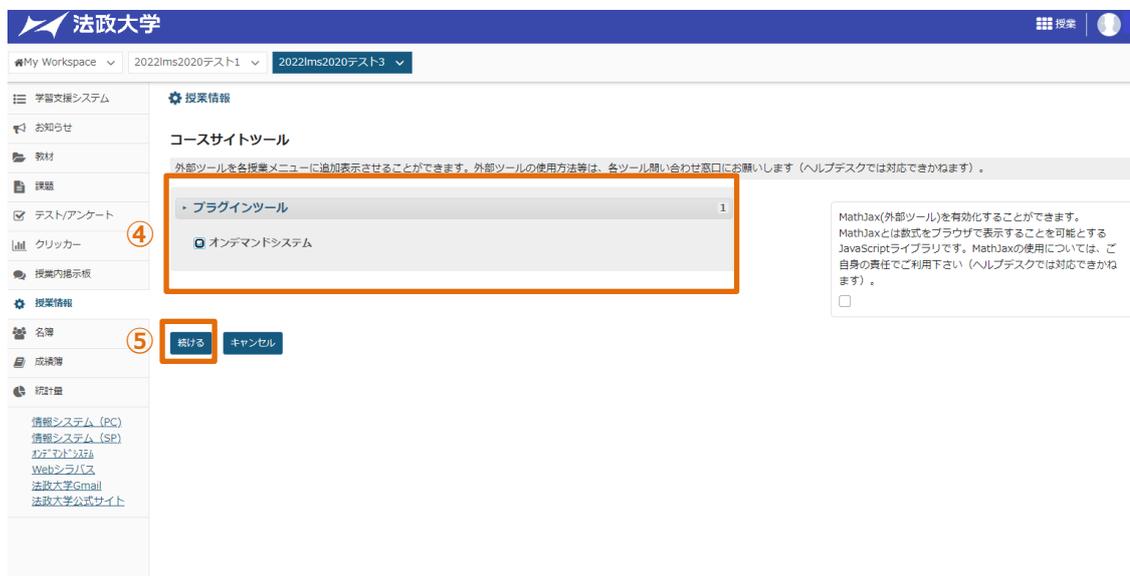
③ プラグインツール一覧が表示されます。

※表示されない場合は▼をクリック



④対象のツールにチェックを付けます。

⑤「続ける」を選択します。



⑥「完了」を選択します。



⑦画面左側にチェックを入れたツールが追加されます。

The screenshot shows the '授業情報' (Course Information) page. On the left sidebar, the 'オンデマンドシステム' (On-demand system) tool is checked and highlighted with a red circle and the number 7. The main content area displays the following information:

- 2022lms2020テスト3(AA0160)**
- 年度: 2022 年間授業
- 副授業:
- 教員:
- 副担当: テスト教員
- 利用対象: ログイン権限を持つユーザであれば誰でも授業に参加可能
- 修正日時: 2022/09/22 2:57
- 修正者:
- 作成日: 2022/04/27 20:52
- 授業説明: 学号：第一部経済学部共通... (詳細)
- Webシラバス: <https://syllabus.hosei.ac.jp>

8. MathJax 有効化

有効化手順

- ① 対象の授業の「授業情報」を選択します。
- ② 「ツールを管理」を開き「MathJax を有効にする」にチェックを入れ、「続ける」を選択すると完了です。

The screenshot shows the 'ツールを管理' (Manage Tools) page. On the left sidebar, the '授業情報' (Course Information) tool is selected and highlighted with a red circle and the number 1. The main content area displays the following information:

- コースサイトツール**
- 外部ツールを各授業メニューに追加表示させることができます。外部ツールの使用方法等は、各ツール問い合わせ窓口にお問い合わせください（ヘルプデスクでは対応できません）。
- プラグインツール** (0)
- オンデマンドシステム
- 続ける キャンセル

A tooltip (2) explains: MathJax(外部ツール)を有効化することができます。MathJaxとは数式をブラウザで表示することを可能とするJavaScriptライブラリです。MathJaxの使用については、ご自身の責任でご利用下さい（ヘルプデスクでは対応できません）。

ヒント MathJax は、数式をブラウザで表示することを可能とする JavaScript ライブラリです。

例： $x = \frac{-b \pm \sqrt{b^2 - 4ac}}{2z}$

$$x = \frac{-b \pm \sqrt{b^2 - 4ac}}{2z}$$